

5月7日(火) 大宮図書館が移転開館します!

1973年に大宮区高鼻町に開館してから46年間の長い歴史を持つ大宮図書館は、2019年5月7日(火)、大宮区役所新庁舎(地下1階地上6階)の1階～3階に移転開館します。市民会館おおみやの南側、氷川参道と山丸公園に面しており、大宮駅とさいたま新都心の両駅から徒歩15分程度の場所です。

さいたま市図書館としては初めての指定管理者制度が導入され、株式会社図書館流通センター、株式会社小学館集英社プロダクションが運営します。

新しい大宮図書館に、ぜひご来館ください。



外観イメージ



1階(予定図)

1階

市民の作品展示、PR展示などに利用できる「展示スペース」、会議や研修、ワークショップなどができる「研修室」があります。これらの予約制スペースは、『さいたま市公共施設予約システム』ホームページ※(<https://saitama.rsv.ws-scs.jp/web/index.jsp>)から予約することができます。

建物東側のサブエントランスには、図書館の返却ポストがあります。5月7日(火)夜以降、図書館閉館時の資料の返却はこちらをお願いします。

建物敷地内の氷川参道側にはカフェが併設され、くつろぎの時間を演出します。

2階

絵本、読みもの、調べものなど、さまざまな児童書や紙芝居を取り揃えています。「おはなしのへや」では、おはなし会を開催します。ベビーカー置き場もありますので、小さいお子様の来館時にはぜひご利用ください。

閲覧席は、フロア南側のスペースに、桜の花びらをモチーフにしたテーブル席や、窓際に面した席があります。また、屋外には開放的な「としょかんテラス」もあります。天気の良い日には外に出て気持ち良い日光を浴びながらの読書もおすすめです。



2階(予定図)

3階

一般向けの図書や新聞・雑誌コーナー、視聴覚資料コーナー、中高生向け資料を集めたYAコーナーがあります。

「レファレンスカウンター」では、スタッフが本に関する相談や調査のサポートをします。

フロア中央には、その生涯の多くを旧大宮市で過ごした歌人・大西民子の関連資料や、さいたま市ゆかりの作家の資料を展示した、「文学資料コーナー」があります。

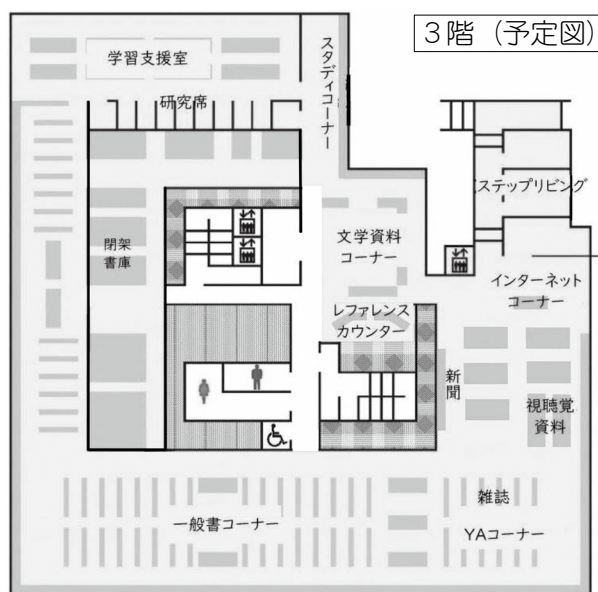
2階から3階に上がる階段沿いにある3つの開放型スペース「ステップリビング」は、読書だけでなく、コミュニケーションの場としてもご利用いただけます。

予約なしで利用できる閲覧席は、窓際3方向に面しています。氷川参道や周辺の木々を見渡せる気持ちの良い空間です。

予約制の閲覧席としては、持参したテキストや図書館の本を使用して学習ができる「学習支援室」（120席）、コンセント付の閲覧席「スタディコーナー」（19席）、新聞記事などを検索できるデータベースやインターネットを利用できる「インターネットコーナー」（4席）があります。これらの席は、ご利用当日に、館内の専用端末から申込みができます。

また、研究用の個室スペースである「研究席」（9席）は、『さいたま市公共施設予約システム』ホームページ※から予約することができます。

※『さいたま市公共施設予約システム』から予約をするには、あらかじめ利用登録が必要です。



自分で貸出手続きができる「予約資料コーナー」

2階にある「予約資料コーナー」には、さいたま市図書館では初めて、予約した資料の貸出手続きを自分で行うことができるシステムを導入します。

貸出手続きの手順は次のとおりです。カウンターでの手続きは必要ありません。

- ①「予約参照機」に利用者カードをかざします
- ②用意された資料のタイトルと、「予約資料コーナー」内の棚の中でその資料が置いてある位置が印字された、レシートが出力されます
- ③「予約資料コーナー」内の棚から資料を探して取り出します
- ④自動貸出機で資料の貸出処理をします

所在地

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1丁目124番地1
(大宮駅・さいたま新都心駅から徒歩15分、共用駐車場(有料)あり)

電話番号

048-643-3701

Fax番号

048-648-8460

開館時間

9:00 ~ 21:30

休館日

特別整理期間

